

港新聞の発行目的

- まじめに生活し働く区民の立場で
- 真実を伝え、ともに考え、提案し
- よりよい港区づくりに貢献する

発行 **港新聞** (代表:飯田吉一)

〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3 TEL・FAX:06-6571-4636

<http://osaka-minatonews.sakura.ne.jp/>

Eメール: yamaemi@bridge.ocn.ne.jp

毎月15日にホームページで発行 <冊子1冊300円,年間3000円>

港新聞が閲覧できる場所

港図書館(弁天2-1-5), 港区民センター(弁天2-1-5), 弁天町市民学習センター(弁天1-2-2-200), 各銭湯(朝日湯除く), 港区在宅サービスセンターひまわり(弁天2-15-1), 築港地域在宅サービスステーション(築港2-4-16), 港スポーツセンター(田中3-1-126), ほのぼの休憩所(八幡屋商店街内), 石炭倉庫(波除6-5-18), シネ・ヌーヴォ(西区九条1-20-24), 韋駄天尊(繁栄商店街内), 珈琲館隠岐(磯路3-25-6)



パソコントラブルレスキュー

パソコンに関することなら、すべておまかせください。

▼パソコンが起ちあがらない
▼データを消してしまった、消えてしまった
▼ハードディスクが調子悪い、大事なデータを取り出したい
▼ウィルスが進入して困った、どうしよう
▼外国船のパソコンが調子悪い、助けて!

港区八幡屋1-9-2 ☎6573-4321



交通事故のお悩み

どんな事でも相談下さい

自転車事故もお気軽に

行政書士のむら事務所

築港3-7-1-608 ☎6576-6078
<http://www.jiko110-nomura.com/>

ゆうやけ

★経済・原発・憲法・基地・労働・市政—と大事な問題がぎっしり詰まっています。労働者の祭典「メーデー」。マスコミがごぞって軽視するイベントを港区では敢えてトップで扱いました(1頁)。「アベノミクス」とやりに煽られたGWの喧騒。その谷間に咲いた赤い花。シユプレヒコールを叫ぶ労働者のきりりと引き締まった表情、それを見送る沿道の人々の期待を込めたまなざしが印象的でした。

★「こんな集まりがあったのか!」と胸が熱くなりました。花見で賑わう八幡屋公園でたまたま見かけた超明るいグループ(15頁)。励まし合いつつ地獄の苦しみに抜け出し、人間

の弱さと強さを人一倍実感した人たちの表情の何と爽やかなこと!桜の盛りは過ぎていましたが、そこだけはまだ満開のようでした。

★戦争の悲惨さだけでなく、苦難に負けず生き抜く人間の強さを感じてもらうことも「戦争体験」連載の目的の一つです。今号から始まる猪伏昌三さんの体験談(32頁)。そこで語られる、生命の危機、女性の悲劇、肉親や学友との別れ、生きるための労働、民族を越えた親切—等々のドラマは、震災・原発・失業・自殺・いじめ・体罰など、ある意味戦争以上に苛酷な状況下にある私たちに、生きるための示唆を与えてくれるかもしれません。